

特定非営利活動法人 リハビリテーション学術センター

2020 年度事業報告、決算報告、監査報告

1) 事業報告

総会 2020 年 5 月 8 日 18 時から 20 時

(1) 学術研究支援

1) アジアリハビリテーション科学学会

第 10 回アジアリハビリテーション科学学会学術大会

2020 年 12 月 5 日 北京腫瘍病院 慢性疾患のリハビリテーション ハイブリッド型
会場参加者 400 名、Web 参加 60000 名

第 11 回アジアリハビリテーション科学学会学術大会

2021 年 3 月 6 日 中国、日本 ミャンマー WEB 学会

雑誌発行 第 3 巻 2, 3, 4 号、第 4 巻 1 号 Suppl. 1

(2) 教育支援

1) ビデオ学習教材作成 運動解剖生理学編

2) 日本リハビリテーション教育学会

第9回日本リハビリテーション教育学会学術大会

日時：2020年8月16日 午後

場所：国際医療福祉大学大学院赤坂キャンパス hybrid

内容：特別講演：

第10回日本リハビリテーション教育学会学術大会

日時：2020年12月19日

場所：国際医療福祉大学大学院赤坂キャンパス hybrid

内容：特別講演、演題発表

第11回日本リハビリテーション教育学会学術大会

日時：2021年1月9日

場所：国際医療福祉大学小田原キャンパス hybrid

内容：特別講演、演題発表

雑誌発行：第 3 巻（1-4 号） 特別号（1-2 号）

(3) リハビリ情報提供

1) リハビリ紹介記事を掲載

2) 国際エクササイズサイエンス学会

第 5 回国際エクササイズサイエンス学会学術大会

2020 年 6 月 20 日 帝京科学大学 上野原 WEB

講演、演題

第 6 回国際エクササイズサイエンス学会学術大会

2021 年 3 月 6 日 福岡 IUHW

講演、演題、一般演題

雑誌発行：第 3 巻 1、2、3 号、第 4 巻 1 号 Suppl.

“収支決算報告

書式第13号（法第28条関係）		事業報告用	
令和2年度 活動計算書（その他事業がない場合）		特定非営利活動法人リハビリテーション学術センター	
		（単位：円）	
科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		
	会員受取会費	40,000	
	賛助会員受取会費	0	
			40,000
2	受取寄附金		
	受取寄附金	0	
	施設等受入評価益		
			0
3	受取助成金等		
	受取補助金	0	
			0
4	事業収益		
	学術研究事業収益	2,337,588	
	教育支援事業収益	1,700,000	
			4,037,588
5	その他の収益		
	受取利息	27	
			27
経常収益計			4,077,615
【B】 経常費用			
1	事業費		
	（1）人件費		
	給料手当		
	役員報酬		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	（2）その他経費		
	会議費	249,298	
	旅費交通費	243,700	
	学術支援費	1,297,220	
	減価償却費		
	教育指導事業	284,900	
	学術研究事業	604,171	
			2,679,289
事業費計			2,679,289
2	管理費		
	（1）人件費		
	役員報酬		
	給料手当		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	（2）その他経費		
	消耗品費	60,763	
	会議費	193,459	
	通信運搬費	92,389	
	印刷費	244,830	
	旅費交通費	50,900	
	雑費	55,880	
			698,221
管理費計			698,221
経常費用計			3,377,510
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			700,105
【C】 経常外収益			
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③			700,105
	法人税、住民税及び事業税・・・④		
	前期繰越正味財産額・・・⑤		247,649
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			947,754

書式第15号（法第28条関係）		事業報告用	
令和2年度 貸借対照表		特定非営利活動法人リハビリテーション学術センター	
科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	1,947,754	
	未収金	0	
	棚卸資産		
	流動資産合計・・・①		1,947,754
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	車両運搬具		
	什器備品		
	(2)無形固定資産		
	ソフトウェア		
	借地権		
	(3)投資その他の資産		
	敷金		
	長期貸付金		
	固定資産合計・・・②		1,947,754
【A】資産合計 ①+②			
【B-1】負債の部			
1	流動負債		
	未払金	0	
	預り金	1,000,000	
	流動負債合計・・・③		1,000,000
2	固定負債		
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額		247649
	当期正味財産増減額		700105
正味財産合計			947,754
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			1,947,754

3) 監査報告

監事は、2020年4月1日から2021年3月31日までの2020年度の事業および収支決算について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努め、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2021年4月9日

監事 昇 寛